

吉野弘生誕100周年記念 特別講演会

吉野弘の詩を奏でる

～朗読とギター～

第一部 講演会「父、吉野弘」 講師:久保田奈々子

吉野弘長女 父・吉野弘の没後2015年から、生前の父の姿や詩の背景を語る講演を各地で行っている。

第二部 朗読とギター 朗読:「奏(そう)」 ギター:宮澤達也



吉野弘

現代詩人1926～2014山形県酒田市生まれ。埼玉県狭山市で詩人として最も充実した35年間を過ごし、数多くの作品を生んだ。やさしい言葉遣いと深い表現力は読む者の心に静かに沁み込む。代表作に、「夕焼け」「奈々子に」「祝婚歌」「生命は」などがある。



奏(そう)

小笠原葉子・久保田奈々子・目黒晴美
吉野弘の詩の世界をより多くの人に届けるため、それまでの各自の朗読活動を生かし、2025年に結成された。



宮澤達也

ジャズ、ボサノバ、ジプシージャズ、ソウル etc.
ジャンルを越えて音楽を奏でるマルチギタリスト。関東を中心に全国で活動。朗読と音楽の融合を楽しみ、共に奏でる空間を創り出す。

2026
6/6 土
(開場13:15)
14:00～16:00

参加無料

【会場】響の森 桶川市民ホール内 ホール

【定員】500名(先着順・事前申込制)

【申込方法】4月2日(木) 10:00～

電話・3階受付・お申込みフォーム(右記)にて受付
※お座席に余裕がある場合のみ当日お申込みを受け付けます。



彩の国
埼玉県

さいたま文学館 TEL 048-789-1515

〒363-0022 埼玉県桶川市若宮 1-5-9 さいたま文学館

※受付時間 9:00～17:00(月曜日、第4火曜日の休館日を除く)

主催:さいたま文学館(指定管理者:株式会社ケイミックスパブリックビジネス)

Tell trees



コパトン&さいたまっち

